

式辞

豊かな人吉・球磨の美しい自然に、春の躍動を感じるこの佳き日に、田中秀麗会長様、そして保護者の皆様の御臨席を賜り、ここに令和四年度熊本県立人吉高等学校定時制課程第七十五回入学式を挙行できますことは、教職員一同、大きな喜びとするところでございます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、式の内容を一部変更せざるを得なかったことにつきましては、新入生の皆さん、保護者の皆様にどうぞ御理解をいただきたいと思います。

ただ今、入学を許可しました七名の新入生の皆さん、入学おめでとうでございます。皆さんの入学を教職員一同、心から歓迎いたします。また、保護者の皆様には、これまでお子様の健やかな成長を願い、本日を迎えられた喜びも一入のことと存じます。

本校は、熊本県立人吉中学校、そして、球磨郡立実科女学校、後の熊本県立人吉高等女学校が統合されて、昭和二十三年に熊本県立人吉高等学校となりました。今年度、創立九十九年目、そして来年、令和五年には百周年を迎える伝統校です。定時制課程は昭和二十三年に併せて設置されました。学業と就労の両立を目指し、見事に成し遂げて、この学び舎を巣立った卒業生は二千七百名を超え、地元人吉・球磨はもちろん、広く全国各地で活躍されておられます。

さて、新入生の皆さんは今、入学の喜びをかみしめながら、高校生活に対する期待に胸をふくらませているとともに、緊張や不安も抱いていることと思います。入学にあたり、私から一つだけお話しし、皆さんの定時制での高校生活に期待を寄せたいと思います。

それは、本校の目指す教育をしっかりと受け止めて生活してほしいということです。本校には教育綱領というものがあります。それは「礼節」「勤労」「進取」です。「礼儀を大切にし、勤労の精神を持って、何事にも進んで取り組むこと」という意味です。また、この教育綱領の理念をあらわした教育スローガンというものもあります。「磨き鍛えん 青春の志高く」です。正門を入ると、この校舎の壁面に掲げてあるので気付いた人もいるかもしれません。これは、まさに、「自分を磨き、心身ともに鍛えて、この高校生の時期、まさに一生に一度の青春の時期を、将来の夢や目標などの、志を高く持って過ごしてほしい」という願いを込めた言葉です。私たち教職員も一緒に、皆さんが心豊かで調和のとれた、社会に貢献できる人材となれるよう、愛情と信頼をもってお手伝いします。新入生の皆さんには、この教育綱領の精神を、体現できるよう、本校生活を有意義に過ごし、四年後には、郷土への熱い思いを持った「未来の創り手」として活躍できる力を身につけて、この学び舎から巣立ってほしいと願ってい

ます。

最後になりましたが、保護者の皆様に、一言お祝い申し上げます。改めまして、お子様の御入学、誠におめでとうございます。私ども教職員一同はお子様の本校での生活がより充実したものとなるよう精一杯の指導、支援を行って参ります。そのためには、御家庭と学校の連携が欠かせないことはいうまでもありません。どうぞ、本校の教育活動に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

夢と希望にあふれた新入生の皆さんが、本校での生活の中で多くのことを学び、視野を広げ、大きく成長してくれることを期待し、式辞といたします。

令和四年四月十一日

熊本県立人吉高等学校長 中川 泰